



2019年度 香川スクールソーシャルワーク セミナーが開催されました。

今年度のテーマは

「学校文化とSSW ～多職種連携の中でどう子どもとかかわるのか～」



基調講演

「児童虐待から子どもを守る 多職種連携のあり方」

四国こどもとおとなの医療センター
育児支援対策室 小児科 木下 あゆみ 氏

県内外から、たくさんの方が参加してくださいました。



香川県児童虐待防止医療ネットワーク事業を展開している木下氏から、「隙間があるとすぐに子どもは落ちる」と、言葉の重みを感じました。虐待の発生要因は、「親も子どもも困っている状況であり、本当に虐待したいと思っている親はいない」と。また多くの虐待とかかわってきた経験から、「虐待になる前に、親自身の抱えている問題を1つでも取り除いたら子どもを虐待せずにすむ状況になったかもしれない。だが、暴力は繋がっており、どうしても強いところから弱いところに巡っていくのが必然で、子どもが対象になりやすい。」と語られました。だからこそ、子どもの声なき声を聴き、子どもの言葉の代弁者として、小児科

医が虐待の対応をする意義だと学びを深めました。

児童虐待から子どもを守るために、虐待とは何か、みんなでつなぐことの重要性は何か、子どもや親がだしているSOSにアンテナを張り巡らせることができているか等、児

童虐待への対応も大変参考になりました。

参加者からは「自分の活動の、のりしろを広げることの大切さを考えさせられました。」「虐待を受ける子どもがいることに、目を背けてはいけません。」というご意見をいただきました。

今回のセミナーでは、スクールソーシャルワーカーがチャイルドファーストでかかわることができるのか？

と、深く考えることのできる貴重な時間となりました。
大人の視点ではなく、SSWは親の代弁者ですか？
子どもの立場で考える 子どもの代弁者ですか？

心身に傷をつけるまで
しないと子どもを救うことが
できないのか？

子どもは本気で向き合っ
て
くれる大人を待っている

支援者にとって
困った親は困っている親

Henry C Kempe

虐待であるにも関わらず
判断を誤って保護せず
生命を落としてしまった子どもに
謝罪するくらいなら・・・

虐待ではないのに
間違っって子どもを保護したときに
親に謝罪する方がまだいい

目指せ！「チャイルドファースト」

シンポジウム

「多職種連携の必要性
～模擬事例を用いて～」



シンポジスト(右から)

栗原氏 善通寺市立西部小学校 校長
川田氏 香川県臨床心理士会 臨床心理士
豊澤氏 香川スクールソーシャルワーカー協会 会長



コーディネーター 藤澤氏

香川スクールソーシャル
ワーカー協会 副会長

事例から、教育、心理、福祉それぞれの立場から、どのようにかかわることができるのか述べられました。

- 栗原氏からは、専門職であるSC、SSWerとどう信頼関係を構築していくのか。そのためには、日頃から多職種と相談できる関係をつくっていききたい。学校のリーダーシップが支援に大きく影響している。
- 川田氏からは、子どもがサポートされる経験をしてもらいたい。そのキーパーソンが誰であるのか。
- 豊澤氏からは、チームとして子どもを支えるためには、まず相手の役割を理解する。
- 藤澤氏からは、対等に協議し合える場が重要になる、と助言いただきました。

もちろん、その中心には「子ども」がいて、子どもの思いを重視した協議になることが大切です。

グループディスカッション

3つのグループになって、自分の立場で
どんなことができるだろうと考えました。

ディスカッションの中でみなさんから、
「学校の担う役割の大きさが大きすぎる。」
「幼い頃からかかわるって大切だね。」
「役割は違っても、子どもを守りたい気持ちは同じ。」
「切れ目のない支援がしたいな。」と、
それぞれに感じる熱い意見がたくさん出ていました。



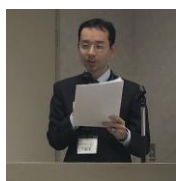
シンポジスト オフショット



セミナー スタッフ

早朝の準備から片付けまで、ありがとうございます。
会員の皆様の協力があってこそ、協会活動が成り立っています。

チームワーク
抜群です!!



編集・発行

いよいよ「令和」最初の1年目が終わろうとしています。寒さも厳しくなっていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？風邪やインフルエンザ等、体調を崩しやすい季節でもありますので、手洗い・うがいなど予防していきましょう。

今年もニュースレターをはじめ、実践活動報告集の作成に御協力いただき、ありがとうございました。また、引き続き、ニュースレターの内容について、皆様のご意見ご感想、「投稿のひろば」へのご投稿を編集広報委員一同、お待ちしております。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

香川スクールソーシャルワーカー協会 編集広報委員 清水 川添 高田 波多江 福島

事務局：四国学院大学西谷研究室内 香川県善通寺市文京町3-2-1 ☎ kagawa.k.ssw@gmail.com

